

保育士資格課程について

- 1 保育士とは
保育所などの児童福祉施設における保育や地域の子育てを担う専門職。
- 2 保育士資格取得について
コミュニティ福祉学科の学生で、所定の科目を履修し、所定の単位を修得した者は、卒業時に保育士資格を取得することができる。
- 3 履修方法について
 - (1) 保育士資格を取得しようとする者は、卒業に必要な単位を修得するほかに、厚生労働省告示により定められた保育士資格を取得するために必要な科目と単位を修得しなければならない。
 - (2) したがって保育士資格取得を希望する者は、入学時から計画的に履修する必要がある、保育士資格取得に関する履修ガイダンスを必ず受けること。
 - (3) 厚生労働省告示の科目と単位に対応する本学の該当科目と単位を次ページ以降に示す。
- 4 保育実習について
 - (1) 保育実習は、本学では次のとおり実施する。
 - ア 保育実習Ⅰ（保育所実習 2 単位・施設実習 2 単位 必修）
この実習は、2 年次後期（春期休暇中）における、おおむね 12 日間の保育所での実習、同じく 3 年次後期（春期休暇中）における、おおむね 12 日間の保育所以外の児童養護施設等での実習及び実習終了後の事後指導からなっている。
 - イ 保育実習指導Ⅰ（演習 2 単位 必修）
この授業は、保育実習の意義・目的、また実習の内容を理解し、自らの課題を明確化し、実習に際しての留意事項や計画・記録等の方法について具体的に理解する。また、事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。
保育実習指導Ⅰ（保育所）は 2 年次後期、保育実習指導Ⅰ（施設）は 3 年次後期に行う。
 - ウ 保育実習ⅡまたはⅢ（実習 2 単位 選択必修）
この授業は、4 年次前期（夏期休暇中）における、おおむね 12 日間の保育所での実習（保育実習Ⅱ）、または 12 日間の児童養護施設などでの実習及び実習終了後の事後指導からなっている。
 - エ 保育実習指導ⅡまたはⅢ（演習 1 単位 選択必修）
この授業は、保育実習による総合的な学び、既習の教科の内容やその関連性を踏まえ保育実践力を培い、保育士の専門性と職業倫理について理解する。実習の事後指導を通して自己評価を行い、保育に対する課題や認識を明確にする。4 年次前期に行う。
 - (2) 保育実習Ⅱと保育実習Ⅲはいずれか 1 科目を必ず履修すること。
 - (3) 保育実習履修のための条件
保育実習の履修を希望する者は、次の条件を満たしている必要がある。
 - ア 実習生の条件
 - ・ 実習前に単位修得すべき科目の条件を満たしていること。
 - ・ 実習前に行なわれる事前指導に全出席していること。
 - ・ 実習を行うにあたり求められている提出物が、期限内にすべて提出されていること。
 - ・ これまでの学習に対する態度がまじめで、主体的に学習する意欲があること。
 - ・ 保育士資格取得のために実習を希望する者であること。
 - イ 実習前に単位修得すべき科目
 - ・ 保育実習Ⅰ（保育所）では、原則として「保育原理Ⅰ」の単位を修得済みであること。かつ、「保育原理Ⅱ」の単位を修得済みまたは履修し、単位修得予定であること。
 - ・ 保育実習Ⅰ（施設）では、原則として「社会的養護」の単位を修得済みであること。
 - ・ 保育実習Ⅱ（保育所）、保育実習Ⅲ（施設）は、ともに保育実習Ⅰが履修済みであること。加えて、保育士資格取得のための必修科目の履修計画がしっかり立ててあること。
 - (4) 保育実習の履修登録について
 - ・ 保育実習Ⅰ（保育所）及び保育実習指導Ⅰ（保育所）の履修登録は、2 年次に行う。
 - ・ 保育実習Ⅰ（施設）及び保育実習指導Ⅰ（施設）の履修登録は、3 年次に行う。
 - ・ 保育実習Ⅱ・Ⅲ及び保育実習指導Ⅱ・Ⅲの履修登録は、4 年次に行う。

	区分	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数
				必修	選択	
教 養 科 目	外 国 語	総合英語基礎	演習	1		1 単位以上 選択履修
		英語スピーチクリニック	演習		1	
		英語リスニングスキル	演習		1	
		英語ボキャブラリービルディング	演習		1	
		英語構文理解	演習		1	
		英語文章表現法	演習		1	
		総合英語応用Ⅰ	演習		1	
		総合英語応用Ⅱ	演習		1	
		フランス語Ⅰ	演習		1	
		フランス語Ⅱ	演習		1	
		ドイツ語Ⅰ	演習		1	
		ドイツ語Ⅱ	演習		1	
		中国語Ⅰ	演習		1	
		中国語Ⅱ	演習		1	
		韓国語Ⅰ	演習		1	
	韓国語Ⅱ	演習		1		
	体 育	健康余暇論	講義	2		教養科目全体から、 必修を含め 12 単位 以上選択履修
		スポーツ実技Ⅰ	実技	1		
		スポーツ実技Ⅱ	実技	1		
	そ の 他	キリスト教学	講義	2		
		人間の心と行動	講義		2	
		人間と社会生活	講義		2	
		社会生活と法	講義		2	
		日本国憲法	講義		2	
		経済と社会	講義		2	
		現代の国際社会	講義		2	
		歴史と社会	講義		2	
		生命の科学	講義		2	
健康と栄養科学		講義		2		
他	ネットワーク・リテラシー	演習	2			
	情報発信演習Ⅰ	演習		1		
	情報発信演習Ⅱ	演習		1		
	情報発信演習Ⅲ	演習		1		
	情報発信演習Ⅳ	演習		1		
小 計						12 単位以上

(注) 厚生労働省告示では、保育士資格取得に必要な教養科目を 8 単位以上（この中には、体育に関する講義および実技をととも含む）履修することと指定しているが、本学では、上表のとおり 12 単位以上を履修するものとする。

なお、コミュニティ福祉学科の基礎教育科目では、健康余暇論、スポーツ実技Ⅰ、スポーツ実技Ⅱを選択科目としているが、保育士資格取得を希望する学生は、3 科目（4 単位）を履修すること。

	系列	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数
				必修	選択	
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理Ⅰ	講義	2		14
		保育原理Ⅱ	講義	2		
		教育原理	講義	2		
		児童家庭福祉	講義	2		
		社会福祉総論Ⅰ	講義	2		
		子ども家庭支援論	講義	2		
		社会的養護	講義	2		
	保育の対象の理解に関する科目	発達心理学	講義	2		9
		保育の心理学	演習	1		
		子どもの保健	講義	2		
		子ども家庭支援の心理学	講義	2		
		子どもの食と栄養Ⅰ	演習	1		
		子どもの食と栄養Ⅱ	演習	1		
	保育の内容・方法に関する科目	幼児教育課程総論	講義	2		20
		保育内容総論	演習	1		
		保育内容演習－健康	演習	1		
		保育内容演習－人間関係	演習	1		
		保育内容演習－環境	演習	1		
		保育内容演習－言葉	演習	1		
		保育内容演習－表現	演習	1		
		乳児保育Ⅰ	講義	2		
		乳児保育Ⅱ	演習	1		
		子どもの健康と安全	演習	1		
		障害児保育Ⅰ	演習	1		
		障害児保育Ⅱ	演習	1		
		社会的養護内容	演習	1		
		教育・保育相談	演習	1		
		音楽表現	演習	1		
		造形Ⅰ	演習	1		
		子どもと言葉	演習	1		
		体育表現	演習	1		
	保育実習	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	2		4
保育実習Ⅰ（施設）		実習	2			
保育実習指導Ⅰ（保育所）		演習	1		2	
保育実習指導Ⅰ（施設）		演習	1			
総合演習	保育・教職実践演習（幼稚園）	演習	2		2	
小計						51

	系列	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数
				必修	選択	
選 択 必 修 科 目	保育の本質・目的に関する科目	家族法	講義		2	6 単位以上
		生活学	講義		2	
	保育の対象の理解に関する科目	社会理論と社会システム	講義		2	
		総合リハビリテーション論	講義		2	
		幼児理解	講義		2	
	保育の内容・方法に関する科目	介護技術論	講義		2	
		コミュニケーション技術（手話）	講義		2	
		音楽療法入門	講義		2	
		保育内容論－健康	講義		2	
		保育内容論－人間関係	講義		2	
		保育内容論－環境	講義		2	
		保育内容論－言葉	講義		2	
		保育内容論－表現	講義		2	
		ピアノ教育	演習		1	
		歌唱伴奏法	演習		1	
		造形Ⅱ	演習		1	
	造形Ⅲ	演習		1		
	保育実習	保育実習Ⅱ	実習		2	} ☆
		保育実習指導Ⅱ	演習		1	
		保育実習Ⅲ	実習		2	} ★
保育実習指導Ⅲ		演習		1		
小 計						9 単位以上

(注) 厚生労働省告示のとおり、選択必修科目を上表より9単位以上履修すること。

保育実習は、☆または★のいずれかの組み合わせを選択すること。

本学における保育士資格取得要件単位数

教 養 科 目	12 単位以上（うち外国語2 単位以上、体育講義、体育実技を含む）
必 修 科 目	51 単位
選 択 必 修 科 目	9 単位以上（うち保育実習・保育実習指導を含む）
合 計	72 単位以上

	区分	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数
				必修	選択	
教 養 科 目	外 国 語	総合英語基礎	演習	1		1 単位以上 選択履修
		英語スピーチクリニック	演習		1	
		英語リスニングスキル	演習		1	
		英語ボキャブラリービルディング	演習		1	
		英語構文理解	演習		1	
		英語文章表現法	演習		1	
		総合英語応用Ⅰ	演習		1	
		総合英語応用Ⅱ	演習		1	
		フランス語Ⅰ	演習		1	
		フランス語Ⅱ	演習		1	
		ドイツ語Ⅰ	演習		1	
		ドイツ語Ⅱ	演習		1	
		中国語Ⅰ	演習		1	
		中国語Ⅱ	演習		1	
	韓国語Ⅰ	演習		1		
	韓国語Ⅱ	演習		1		
	体 育	健康余暇論	講義	2		教養科目全体から、 必修を含め 12 単位 以上選択履修
		スポーツ実技Ⅰ	実技	1		
		スポーツ実技Ⅱ	実技	1		
	そ の 他	キリスト教学	講義	2		
		人間の心と行動	講義		2	
		人間と社会生活	講義		2	
		社会生活と法	講義		2	
		日本国憲法	講義		2	
		経済と社会	講義		2	
		現代の国際社会	講義		2	
		歴史と社会	講義		2	
		生命の科学	講義		2	
健康と栄養科学		講義		2		
ネットワーク・リテラシー		演習	2			
情報発信演習Ⅰ	演習		1			
情報発信演習Ⅱ	演習		1			
情報発信演習Ⅲ	演習		1			
情報発信演習Ⅳ	演習		1			
小 計						12 単位以上

(注) 厚生労働省告示では、保育士資格取得に必要な教養科目を 8 単位以上（この中には、体育に関する講義および実技をともに含む）履修することと指定しているが、本学では、上表のとおり 12 単位以上を履修するものとする。

なお、コミュニティ福祉学科の基礎教育科目では、健康余暇論、スポーツ実技Ⅰ、スポーツ実技Ⅱを選択科目としているが、保育士資格取得を希望する学生は、3 科目（4 単位）を履修すること。

	系列	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数
				必修	選択	
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理Ⅰ	講義	2		14
		保育原理Ⅱ	講義	2		
		教育原理	講義	2		
		児童家庭福祉	講義	2		
		社会福祉総論Ⅰ	講義	2		
		子ども家庭支援論	講義	2		
		社会的養護	講義	2		
	保育の対象の理解に関する科目	発達心理学	講義	2		9
		保育の心理学	演習	1		
		子どもの保健	講義	2		
		子ども家庭支援の心理学	講義	2		
		子どもの食と栄養Ⅰ	演習	1		
		子どもの食と栄養Ⅱ	演習	1		
	保育の内容・方法に関する科目	幼児教育課程総論	講義	2		20
		保育内容総論	演習	1		
		保育内容演習－健康	演習	1		
		保育内容演習－人間関係	演習	1		
		保育内容演習－環境	演習	1		
		保育内容演習－言葉	演習	1		
		保育内容演習－表現	演習	1		
		乳児保育Ⅰ	講義	2		
		乳児保育Ⅱ	演習	1		
		子どもの健康と安全	演習	1		
		障害児保育Ⅰ	演習	1		
		障害児保育Ⅱ	演習	1		
		社会的養護内容	演習	1		
		教育・保育相談	演習	1		
		音楽表現	演習	1		
		造形Ⅰ	演習	1		
子どもと言葉		演習	1			
体育表現		演習	1			
保育実習		保育実習Ⅰ（保育所）	実習	2		
	保育実習Ⅰ（施設）	実習	2			
	保育実習指導Ⅰ（保育所）	演習	1		2	
	保育実習指導Ⅰ（施設）	演習	1			
総合演習	保育・教職実践演習（幼稚園）	演習	2		2	
小計						51

	系列	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数
				必修	選択	
選 択 必 修 科 目	保育の本質・目的に関する科目	生活学	講義		2	6 単位以上
	保育の対象の理解に関する科目	社会理論と社会システム	講義		2	
		総合リハビリテーション論	講義		2	
		幼児理解	講義		2	
	保育の内容・方法に関する科目	介護技術論	講義		2	
		音楽療法入門	講義		2	
		保育内容論－健康	講義		2	
		保育内容論－人間関係	講義		2	
		保育内容論－環境	講義		2	
		保育内容論－言葉	講義		2	
		保育内容論－表現	講義		2	
		ピアノ教育	演習		1	
		歌唱伴奏法	演習		1	
		造形Ⅱ	演習		1	
	ミュージカルⅠ	講義		2		
	ミュージカルⅡ	講義		2		
	保育実習	保育実習Ⅱ	実習		2	} ☆ 3 単位
		保育実習指導Ⅱ	演習		1	
		保育実習Ⅲ	実習		2	} ★
		保育実習指導Ⅲ	演習		1	
小 計						9 単位以上

(注) 厚生労働省告示のとおり、選択必修科目を上表より 9 単位以上履修すること。
 保育実習は、☆または★のいずれかの組み合わせを選択すること。

本学における保育士資格取得要件単位数

教 養 科 目	12 単位以上 (うち外国語 2 単位以上、体育講義、体育実技を含む)
必 修 科 目	51 単位
選 択 必 修 科 目	9 単位以上 (うち保育実習・保育実習指導を含む)
合 計	72 単位以上

	区分	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数	
				必修	選択		
教 養 科 目	外 国 語	総合英語基礎	演習	1		1 単位以上 選択履修	
		英語スピーチクリニック	演習		1		
		英語リスニングスキル	演習		1		
		英語ボキャブラリービルディング	演習		1		
		英語構文理解	演習		1		
		英語文章表現法	演習		1		
		総合英語応用Ⅰ	演習		1		
		総合英語応用Ⅱ	演習		1		
		フランス語Ⅰ	演習		1		
		フランス語Ⅱ	演習		1		
		ドイツ語Ⅰ	演習		1		
		ドイツ語Ⅱ	演習		1		
		中国語Ⅰ	演習		1		
		中国語Ⅱ	演習		1		
	韓国語Ⅰ	演習		1			
	韓国語Ⅱ	演習		1			
	体 育	健康余暇論	講義	2		教養科目全体から、 必修を含め 12 単位 以上選択履修	
		スポーツ実技Ⅰ	実技	1			
		スポーツ実技Ⅱ	実技	1			
	そ の 他	キリスト教学	講義	2			
		人間の心と行動	講義		2		
		人間と社会生活	講義		2		
		社会生活と法	講義		2		
		日本国憲法	講義		2		
		経済と社会	講義		2		
		現代の国際社会	講義		2		
歴史と社会		講義		2			
生命の科学		講義		2			
健康と栄養科学		講義		2			
ネットワーク・リテラシー		演習	2				
情報発信演習Ⅰ		演習		1			
情報発信演習Ⅱ		演習		1			
Web クリエイター演習	演習		1				
小 計							12 単位以上

(注) 厚生労働省告示では、保育士資格取得に必要な教養科目を 8 単位以上（この中には、体育に関する講義および実技をともに含む）履修することと指定しているが、本学では、上表のとおり 12 単位以上を履修するものとする。

なお、コミュニティ福祉学科の基礎教育科目では、健康余暇論、スポーツ実技Ⅰ、スポーツ実技Ⅱを選択科目としているが、保育士資格取得を希望する学生は、3 科目（4 単位）を履修すること。

	系列	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数
				必修	選択	
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理Ⅰ	講義	2		14
		保育原理Ⅱ	講義	2		
		教育原理	講義	2		
		児童家庭福祉	講義	2		
		社会福祉総論Ⅰ	講義	2		
		子ども家庭支援論	講義	2		
		社会的養護	講義	2		
	保育の対象の理解に関する科目	発達心理学	講義	2		9
		保育の心理学	演習	1		
		子どもの保健	講義	2		
		子ども家庭支援の心理学	講義	2		
		子どもの食と栄養Ⅰ	演習	1		
		子どもの食と栄養Ⅱ	演習	1		
	保育の内容・方法に関する科目	幼児教育課程総論	講義	2		20
		保育内容総論	演習	1		
		保育内容演習－健康	演習	1		
		保育内容演習－人間関係	演習	1		
		保育内容演習－環境	演習	1		
		保育内容演習－言葉	演習	1		
		保育内容演習－表現	演習	1		
		乳児保育Ⅰ	講義	2		
		乳児保育Ⅱ	演習	1		
		子どもの健康と安全	演習	1		
		障害児保育Ⅰ	演習	1		
		障害児保育Ⅱ	演習	1		
		社会的養護内容	演習	1		
		教育・保育相談	演習	1		
		音楽表現	演習	1		
		造形Ⅰ	演習	1		
子どもと言葉		演習	1			
体育表現		演習	1			
保育実習	保育実習Ⅰ（保育所）	実習	2		4	
	保育実習Ⅰ（施設）	実習	2			
	保育実習指導Ⅰ（保育所）	演習	1		2	
	保育実習指導Ⅰ（施設）	演習	1			
総合演習	保育・教職実践演習（幼稚園）	演習	2		2	
小計						51

	系列	授業科目	授業形態	単位数		資格取得に必要な単位数	
				必修	選択		
選 択 必 修 科 目	保育の本質・目的に関する科目	生活学	講義		2	6 単位以上	
	保育の対象の理解に関する科目	社会理論と社会システム	講義		2		
		総合リハビリテーション論	講義		2		
		幼児理解	講義		2		
	保育の内容・方法に関する科目	介護技術論	講義		2		
		音楽療法入門	講義		2		
		保育内容論－健康	講義		2		
		保育内容論－人間関係	講義		2		
		保育内容論－環境	講義		2		
		保育内容論－言葉	講義		2		
		保育内容論－表現	講義		2		
		ピアノ教育	演習		1		
		歌唱伴奏法	演習		1		
		造形Ⅱ	演習		1		
	ミュージカルⅠ	講義		2			
	ミュージカルⅡ	講義		2			
	保育実習	保育実習Ⅱ	実習		2	} ☆	3 単位
		保育実習指導Ⅱ	演習		1		
		保育実習Ⅲ	実習		2	} ★	
		保育実習指導Ⅲ	演習		1		
小 計						9 単位以上	

(注) 厚生労働省告示のとおり、選択必修科目を上表より 9 単位以上履修すること。
 保育実習は、☆または★のいずれかの組み合わせを選択すること。

本学における保育士資格取得要件単位数

教 養 科 目	12 単位以上 (うち外国語 2 単位以上、体育講義、体育実技を含む)
必 修 科 目	51 単位
選 択 必 修 科 目	9 単位以上 (うち保育実習・保育実習指導を含む)
合 計	72 単位以上